

風水害から生命を守りましょう



令和3年9月茅野市土石流災害



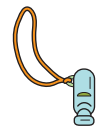
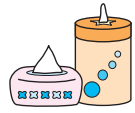
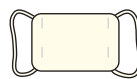
問 防災課 防災係 ☎72-2101（内線182）

近年の日本では、台風や大雨によって毎年のように川の氾濫や土砂災害などが発生し、人々の生活や命が脅かされています。これから風水害が多く発生する季節です。今まで被害がなかったからといって、油断は禁物です。平常時にこそ、風水害が発生した時に何が必要か、どのように行動すべきかを考え、準備することが大切です。日頃の備えを十分に行い、風水害の被害を抑えましょう。

1 日頃の備え

- 懐中電灯、携帯ラジオ、救急薬品、衣類、非常用食品、飲料水など、非常持ち出し品を準備しましょう
- 市や区、自治会が作成しているハザードマップで、危険箇所や避難場所を確認しましょう
- 瓦、アンテナ、雨樋、プロパンガスのボンベなどの屋外設置物が、風に飛ばされないようにしっかり固定されているか確認しましょう
- 水の流れをスムーズにするために、家の周りの側溝、排水路を掃除しましょう

非常持ち出し品

 □ 飲料水 (500mlを1人2~3本)	 □ 非常食(1人2~3食)	 □ 毛布・アルミブランケット	 □ タオル	 □ 懐中電灯	 □ ホイッスル
 □ 携帯レインコート	 □ ウエットティッシュ	 □ 常備薬	 □ マスク	 □ 携帯トイレ (1人3回分程度)	 □ 現金 (千円札や小銭を数日分)

2 情報の収集

災害時には、正確な情報を素早く集めることが重要となります。防災行政無線、テレビやラジオのほか、携帯電話、インターネットなどを活用して情報の収集に努めましょう。



茅野市防災気象情報
(茅野市ホームページ)



防災行政無線メール配信・
LINE配信サービス
(茅野市ホームページ)

3 避難時の注意

市町村から高齢者等避難・避難指示が発令されたら、危険な場所にいる場合は、安全なルートで避難場所にすぐに避難してください。避難情報が発令されていない場合でも、避難に時間がかかる場合は、早めに自主的に避難しましょう。ただし、大雨や浸水の中での避難は、マンホールや側溝に転落するおそれがあるなど、危険で困難です。無理に避難するよりも、自宅の高い階に避難したり、その場に留まったほうが安全な場合もあります。ハザードマップ等で生活している場所のリスクを確認しておき、周りの状況を慎重に判断して、行動しましょう。

マイ・タイムラインを作ってみよう!

マイ・タイムラインは、台風や大雨等で災害の危険が迫った時にとるべき行動を、住んでいる場所や家族の状況などを考えて、あらかじめ時系列的に整理した自分自身の防災計画です。

「いつ」「どのタイミングで」「どこへ逃げる」を明確にし、いざという時の行動に役立ちます。

風水害から命を守るための
「マイ・タイムライン」を作ってみよう!
(茅野市ホームページ)

